

鹿児島大学病院アメニティ施設における感染対策（案）

●トイレ

- ・手洗い流しは自動水栓とする。
- ・手洗い場にはペーパータオルホルダー設置場所を設ける。
- ・手洗いシンク本体への液体石鹸や消毒薬のディスペンサー設置は不要。
- ・手洗いシンクは水跳ねしにくい深型とする。
- ・ハンドドライヤーは設置しない。
- ・便座の蓋は不要。
- ・便器内の汚物流しはセンサー式とする。
- ・男子用、女子用トイレ入口に接触型のドアを設けない。ドアが必要な場合は自動ドアもしくはセンサードアにする。

●レストラン

- ・入口中側に座席とは**2m**程度離して来客者用の手洗いシンクを1つ設ける。
- ・手洗い流しは自動水栓とする。
- ・手洗い場にはペーパータオルホルダー設置場所を設ける。
- ・手洗いシンク本体への液体石鹸や消毒薬のディスペンサー設置は不要。
- ・手洗いシンクは水跳ねしにくい深型とする。
- ・ハンドドライヤーは設置しない。
- ・入口に接触型のドアを設けない。ドアが必要な場合は自動ドアもしくはセンサードアにする。
- ・座席は対面式だけでなく非対面式を増やすことを考慮する。
- ・換気ができる窓を設ける。
- ・レストラン内にトイレを設けない。
- ・照明は天井収納型とする。

●階段

- ・角を緩やかに埃を除去しやすくする。

●待合

- ・ソーシャルディスタンスを図れる椅子の配置を考慮。

●全体

- ・十分な換気ができる。